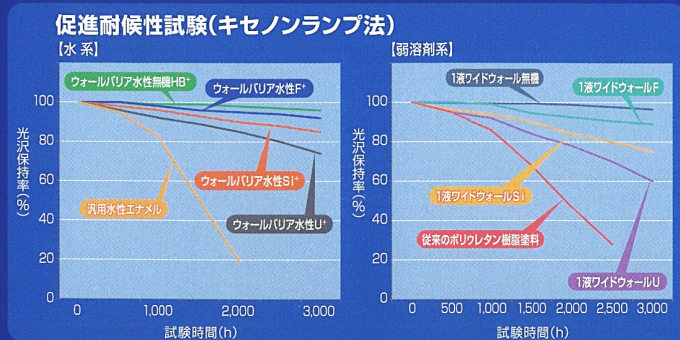
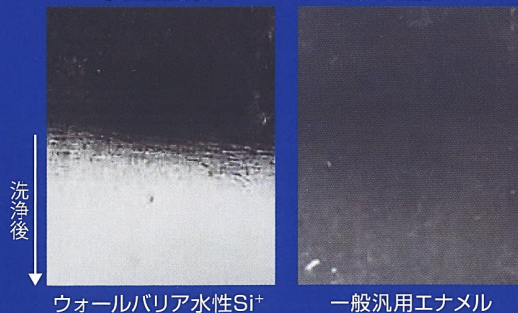


## 耐候性試験結果



## 耐汚染性試験

水性上塗材(+シリーズ)が有する機能です。



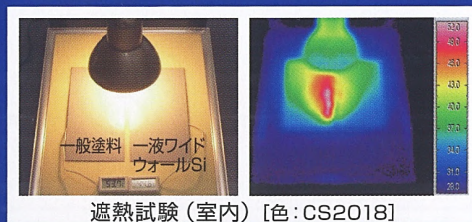
## 屋外暴露試験

暴露場所：三重県四日市市  
暴露期間：半年



## サーモグラフィーで見る遮熱効果

※遮熱色限定



## カーボンブラックを使用した耐汚染性試験で実力を証明

※排ガスに代表される有機系汚染物質を想定し、カーボンブラックの洗浄試験を行っています。洗浄後にカーボンブラックの付着が少なければ、雨水による排気ガス等の洗浄効果が期待できます。

注) 建物の構造、塗装部位(雨がかりが少ない面、汚れが多量に集まる面など)によっては、汚染除去効果が発揮されないことがありますのでご了承ください。

## 壁用標準色

## 1液ワイドウォール遮熱色シリーズ

[近赤外線反射率]  
●80%以上 ●65~80%

↑ CS4558 (淡彩)	↑ CS5008 (淡彩)	↑ CS2048 (淡彩)	↑ CS0018 (淡彩)
↑ CS3528 (淡彩)	↑ CS4018 (淡彩)	↑ CS2018 (淡彩)	↑ CS6028 (淡彩)
↑ CS4038 (淡彩)	↑ CS4117 (淡彩)	↑ CS4207 (淡彩)	↑ CS3226 (中彩)
↑ CS4287 (淡彩)	↑ CS3507 (淡彩)	↑ CS3586 (中彩)	↑ CS3596 (中彩)
↑ CS0028 (淡彩)	↑ CS0057 (淡彩)	↑ CS0097 (淡彩)	↑ CS0106 (淡彩)

・各製品とも、標準色設定のみとなります。  
・色見本は紙に塗装していますので、実際の仕上がりとは色・つやが多少異なります。ご了承ください。  
・色によって材料費が割高になるものや調色扱いとなるものがありますのでご了承ください。

・広い面積に塗装した場合、実際の色が見本帳の色より多少明るく見える場合があります。  
・近赤外線反射率は、1液ワイドウォールFの測定結果に基づく標準的な数値です。  
・測定条件および製品の種類により若干増減する場合があります。